
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第183号

2014/02/12配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 2/06～2/12までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2014/02/06】

・厚生労働省及び環境省による分類結果(平成21年度及び平成24年度)の修正及び追加を掲載しました。

・平成21年度分類結果

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/h21_mhlw_bunrui.html

・平成24年度分類結果

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/h24_mhlw_bunrui.html

標記資料を掲載しました。GHS分類に基づく危険有害性・健康有害性及び環境有害性の分類結果がダウンロードできます。

【2014/02/12】

・事業所における化学物質排出量削減の取組について（静岡県）を公開しました。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/newsrelease/20140212shizuoka.pdf>

標記お知らせを掲載しました。

●経済産業省

【2014/02/07】

・化審法Q&A 新規化学物質に関する審査及び規制等について

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/qa/cscl_3.html#qa42

標記Q&Aが掲載された。

●厚生労働省・農林水産省

【2014/02/07】

・第55回 コーデックス連絡協議会 議事概要

・農林水産省

→ <http://www.maff.go.jp/j/syouan/ki jun/codex/55.html>

1月31日に開催された標記会合の資料が掲載された。議題は、

(1)最近コーデックス委員会で検討された議題について

(2)今後コーデックス委員会で検討される議題について

など。

●厚生労働省

【2014/02/04】

・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第23報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000036639.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/04】

・「労働安全衛生法の一部を改正する法律案要綱」について、労働政策審議会から答申が行われました

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000036591.html>

1月23日に行われた標記答申の結果が掲載された。

【2014/02/05】

・輸入食品の安全を守るために(違反事例-国内における輸入食品違反事例)

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/yunyu/ihan/index.html>

標記ページが更新された。

【2014/02/05】

- ・平成25年度第2回管理濃度等検討会を開催します

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000036679.html>

2月13日に標記会合が開催される。議題は、ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト(DDVP)等の管理濃度の検討について、など。

【2014/02/06】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000036756.html>

2月20日に標記会合が開催される。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

【2014/02/06】

- ・発がん性のある有機溶剤を取扱う事業者の方へ

→ <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/140206-01a.pdf>

標記資料が掲載された。

【2014/02/06】

- ・農薬(マラチオン)が検出された冷凍食品に関連する健康被害が疑われる事例について(第24報)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000036837.html>

標記資料が掲載された。

【2014/02/06】

- ・労災補償業務の運営に当たって留意すべき事項について(平成26年2月4日基労発0204第1号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140206K0010.pdf>

標記通知が掲載された。

【2014/02/06】

- ・「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)の一部を改正する省令(案)」(ヒマワリレシチンの添加物への指定)に係る御意見の募集について
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130261&Mode=0>

2月6日から3月7日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2014/02/06】

- ・「眼刺激性試験代替法としての牛摘出角膜の混濁および透過性試験法(BCOP)を化粧品・医薬部外品の安全性評価に資するためのガイダンス」について(平成26年2月4日薬食審査発0204第1号)
→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140206I0020.pdf>

標記通知が掲載された。

【2014/02/07】

- ・「建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のための専門家会議」の報告書を公表します～石綿の除去作業時における漏えい監視などの対策の充実について取りまとめ～
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000036685.html>

標記資料が掲載された。

●環境省

【2014/02/04】

- ・「水生生物の保全に係る水質環境基準の類型指定について(第7次報告)(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)
→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17712>

2月4日から3月5日までの間、標記の意見募集が行われている。

●農林水産省

【2014/02/03】

- ・農薬の登録申請時に提出する試験成績及び資料に係る関係通知の改正案に関する意見・情報の募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=550001871&Mode=0>

2月3日から3月4日まで標記の意見募集が行われている。

●内閣府食品安全委員会

【2014/02/06】

・食品安全委員会 農薬専門調査会幹事会(第102回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_102.html

2月14日に標記会合が行われる。議題は、

(1)農薬(プロピコナゾール、ベンジルアデニン、マラチオン)の食品健康影響評価について

(2)農薬(キザロホップエチル及びキザロホップPテフリル)の食品健康影響評価について

など。

【2014/02/06】

・食品安全委員会添加物専門調査会(第127回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai127.html

2月13日に標記会合が開催される。議題は、過酢酸製剤及び同製剤に含有される物質(過酢酸、1-ヒドロキシエチリデン-1,1-ジホスホン酸、オクタン酸、酢酸、過酸化水素)に係る食品健康影響評価について、など。

【2014/02/06】

・食品安全委員会 化学物質・汚染物質専門調査会化学物質部会(第2回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/kagaku_osen_chemisub_annai2.html

2月13日に標記会合が行われる。議題は、加熱時に生じるアクリルアミドの食品健康影響評価について、など。

●国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)

【2014/02/05】

・食品安全情報(化学物質) No. 03 (2014. 02. 05)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2014/foodinfo201403c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2014/02/04】

- ・ 農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

【2014/02/06】

- ・ [メールマガジン]バックナンバーに第520号を掲載しました。
- http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No520.htm

標記資料が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2014/02/07】

- ・ [J-Net21]RoHS コラム:2014年7月22日が目標、起点となるRoHS指令への対応
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/column/140207.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/02/07】

- ・ [J-Net21]REACH Q.420:混合物を製造しEUに輸出する場合、SDSへ記載する登録番号について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/420.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2014/02/07】

- ・ [J-Net21]RoHS Q.412:改正RoHS指令における集中監視装置の修理交換用機器の扱いについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/412.html>

標記Q&Aが掲載された。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2014/01/31】

・ ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→ <http://echa.europa.eu/information-on-chemicals/testing-proposals/current>

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、以下の9物質に関する情報の提出を要請した。コメントの提出期限は、3月17日。

- ・ 2-(dimethylamino)-2-methylpropan-1-ol (CAS:7005-47-2)
- ・ 3,7-dimethyloctan-1-ol (CAS:106-21-8)
- ・ 3-ethyloxetane-3-methanol (CAS:3047-32-3)
- ・ 5-ethyl-1,3-dioxane-5-methanol (CAS:5187-23-5)
- ・ adipohydrazide (CAS:1071-93-8)
- ・ benzyltrimethylammonium chloride (CAS:56-93-9)
- ・ dichloromethylbenzene (CAS:29797-40-8)
- ・ dimethyl sebacate (CAS:106-79-6)
- ・ ethylene bis[3,3-bis(3-tert-butyl-4-hydroxyphenyl)butyrate] (CAS:32509-66-3)

【2014/02/04】

・ Harmonised classification and labelling current consultations

→ <http://echa.europa.eu/harmonised-classification-and-labelling-consultation>

ECHAは、CLP規則に基づき、調和化された分類・表示提案を発表し、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は以下の2物質で、コメントの提出期限は3月21日。

- ・ tert-butyl hydroperoxide (CAS:75-91-2)
- ・ thiacloprid (ISO);{(2Z)-3-[(6-chloropyridin-3-yl)methyl]-1,3-thiazolidin-2-ylidene}cyanamide (CAS:111988-49-9)

【2014/02/07】

・ ECHA publishes a corrigendum to the Guidance for identification and naming of substances under REACH and CLP

→ http://echa.europa.eu/guidance-documents/guidance-on-reach?panel=ident_nam_subst

ECHAは、REACH規則に基づきREACH規則及びCLP規則における物質の特定と

命名に関するガイダンス文書の修正版を公開した。

【2014/02/07】

- ECHA publishes a corrigendum to the IR&CSA guidance Chapter R. 7a:
Endpoint specific guidance

→ http://echa.europa.eu/documents/10162/13632/information_requirements_r7a_en.pdf

ECHAは、情報要件及び化学物質安全性評価(IR&CSA)に関するガイダンスのうち、第R. 7a(エンドポイントに関する詳細ガイダンス)の修正版を公開した。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2014/02/04】

- EPA published the final significant new use rule (SNUR) for five chemical substances that were the subject of premanufacture notices (PMNs) P-12-22, P-12-23, P-12-24, P-12-25, and P-12-26.

→ <http://www.regulations.gov/#!documentDetail;D=EPA-HQ-OPPT-2012-0182-0051>

米国EPAは、製造前届出規則(PMN)の対象となった5つの化学物質について最終的な重要新規利用規則(SNUR)を公表した。

【2014/02/04】

- Media Advisory: EPA Training on Toxics Release Inventory Database for the Media

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/560a725b9f1e329085257c750055269b!OpenDocument>

米国EPAは、メディア向けに有害物質排出目録(TRI)のデータベースを公開した。

【2014/02/04】

- EPA's 2012 Toxics Release Inventory Shows Air Pollutants Continue to Decline

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/c03aa561818a975b85257c750059ae65!OpenDocument>

米国EPAは、2012年の有害物質排出目録(TRI)の結果を公表し、当該データの読み方、扱い方についてメディア向けの説明会及び勉強会を開催する。

【2014/02/06】

・ Publicly Available Tool Reports On Different Types of Pollution

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/296faa75d7a760e885257c77007c1c04!OpenDocument>

米国EPAは、一般市民に対して、公表された2012年の最新のTRIデータから化学物質が地域社会でどのように使用されているのか等について知る方法をニュースリリースとしてまとめた。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム